

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リハビリ発達支援ルームUTキッズ広陵（保育所等訪問支援）		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 5日		～ 2026年 1月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1人	(回答者数) 1人
○従業者評価実施期間	2026年 1月 5日		～ 2026年 1月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○訪問先施設評価実施期間	2026年 1月 5日		～ 2026年 1月 26日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	1人	(回答者数) 1人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別対応で、療育を行っているため、こどもの個別での様子や強み弱みを把握しています。	・こどもが意欲的に取り組めるように興味・関心のあるものを使って支援を行い、体験や経験する機会を増やしています。	・社会生活を安心して送ることができるように、更に様々なことを経験できる機会を設けていきます。
2	・こどもに専門的な支援を提供することで専門的な視点での情報提供ができます。	・事業所内での情報共有を密にし、共通理解した上で、こどもたちに関わっています。	・社内、社外の研修の参加しさらに知識を向上していきます。
3	・療育は担当制ではないので、こどもの情報を様々な視点で持っていますが、決まった担当者が訪問するため、園や学校との連携が図りやすいです。	・事業所内で、こどもの情報を常に共有しており、園や学校にも伝えられるようにしています。	・課題や困りごとの改善に向けて、提供できることやものを増やしていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・療育は個別別対応で行っています。	・集団の様子がわかりません。	・イベントで集団の様子を確認します。 ・各々の情報共有を密にします。
2	・利用回数が月に5日程度で少ないため、生活場面の様子がわかりづらいです。	・療育時間内に、食事や学習などの場がありません。	・必要なアセスメントの使用を強化していきます。

公表 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 リハビリ発達支援ルームUTキッズ広陵

公表日 2026年 3月 2日

利用児童数 2026年 1月 5日

回収数 1人中1人

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1	0	0	0		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1	0	0	0		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	1	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	1	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	1	0	0	0		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1	0	0	0		
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	1	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	1	0	0	0		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	1	0	0	0		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1	0	0	0		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	1	0	0	0		
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1	0	0	0		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	0	0	0	1		家族の方が参加できる研修会などの情報提供は行っています。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	1	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1	0	0	0		
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1	0	0	0		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1	0	0	0		
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	1	0	0	0			

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	1	0	0	0		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	1	0	0	0		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	0	0	0	1		定期的にInstagramにて活動の内容などを発信しています。機会があればご覧ください。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1	0	0	0		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	0	0	0	1		訪問先との連携はできていないため、機会があれば連携していきたいと考えています。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	0	0	0	1		研修や訓練は行っています。また、実施後、貼りだしを行っています。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	1	0	0	0		
	28	事業所の支援に満足していますか。	1	0	0	0		

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2026年

3月

2日

リハビリ発達支援ルームUTキッズ広陵

利用児童数

2026年 1月 5日

回収数

1人中1人

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1			子どもの姿を実際に見てもらっての助言だったので的確であった。ただ、集団生活のなかで実践が難しいものもあった。	今後も具体的でわかりやすく、園で実践していただけるよう、現場のニーズに合わせてご提案をさせて頂けたらと思います。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1			個別的関わりの助言は分かりやすく、また、療育教室での様子も伝わった。	お子様の特性を踏まえた説明を行いながら、発達段階に合った支援方法を、今後もお伝えできるように努めていきます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	1				随時適切な回答が出来るよう努めます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。		1		集団のなかでなかなか深く関わる余裕がないこともあり課題や悩み事がすっきり解消された訳ではないが、幼児理解に努める意識をもつことができた。	今後もお子様の様子を先生と共有しながら、課題提供や支援方法を考え、お子様の困り感の軽減に繋がるようお伝えしていきます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	1			助言を受けての実践が後回しになったこともあったがクラスで考え合うきっかけになった。	満足していただけるよう今後も邁進出来るよう頑張ります。

その他のご意見	ご意見を踏まえた対応
<p>園での都合や日程調整等の問題もあるので難しいかもしれないがある程度「このような活動をしてほしい」「園でこのような場面の姿が見たい」というものがあればより子どもの課題が見えてくるのかもしれないと感じます。</p>	<p>訪問日程等園に負担の無いよう調整していただきながら、事前に子どもの困り感にたいして共通理解し支援場面を特定しながらニーズに合った課題を提供できるよう努めていきます。</p>

	公表	事業所における自己評価結果
--	----	---------------

事業所名	リハビリ発達支援ルームUTキッズ広陵			公表日	2026年 3月 2日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環 境 制 整 運 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	0	5	現在訪問しているのが保育園のため、教具教材は使用していません。園の環境を用いています。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	訪問に対する人数は確保できています。	
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	0	毎朝のミーティングと必要であれば事例検討を行い改善に繋がっています。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	頂いた意見を職員で共有し、改善に繋がっています。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	日々の業務の中で、提案されたことを話し合い、改善に繋がっています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	5	第三者による外部評価は行っていません。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	定期的に法人での研修を開催している以外に個別でも研修に参加する機会を設けています。	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5	0	療育の中での様子やモニタリング、職員との話し合いを通して作成しています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	職員との会議の中から、子どもの様子をみんなで共通理解し、検討した結果を踏まえて計画書を作成しています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5	0	訪問時に担任の先生から意向をお聞きし、計画書に盛り込んでいます。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	訪問の様子などを共有し、計画に沿った支援に繋がっています。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	全ての子どもにJSI-Rを実施しており、訪問の様子を観察とともに保護者の方からの情報を踏まえて確認しています。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	集団生活への適応に向けて、子ども・訪問先の職員・家族に対する具体的な支援内容を設定しています。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	訪問の様子などを共有し、計画に沿った支援に繋がっています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	毎朝ミーティングを行う中で、確認しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	その日の様子や気づいた点などがあれば支援後に職員みんなに共有しています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5	0	訪問先の意向を踏まえるとともに理念や支援方法を尊重しています。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋がっているか。	5	0	必ず記録し次の支援に繋がっています。		

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	半年ごとにモニタリングを行い、訪問先にも確認を行い、継続の判断や内容の見直しを行っています。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	基本は、児童発達支援管理責任者が参画していますが、状況を知る職員が参画することもあります。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	連携をとる体制は整えています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	機会があれば連携を図っていきます	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	2	専門機関から助言を受けています。	外部研修の参加を増やしていきます。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	5	会議には参加できていませんが、全体会には参加しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	療育後のFB時に、こどもの発達の状況や課題について伝え合っています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	必要な方に関しては、ペアレントトレーニングを行っています。また、研修などの情報は掲示することで案内をしています。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約時に丁寧に説明を行っています。また、掲示したり、質問がある場合はお答えさせていただいています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5	0	事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行い、共通理解にできるように努めています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	訪問するにあたって、保護者からの聞き取りを十分に行うとともに、日々の療育の様子を踏まえ、家族の意向を確認する機会を設けています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5	0	作成した計画書を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5	0	FB時に話す機会を設けています。また、時間を取って相談する機会も設けています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	5	現在のところ、機会を設けることができていません。	保護者同士やきょうだい同士が交流できる機会を設けていきたいと考えています。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	相談の申入れに関しては、迅速かつ適切に対応できるように体制は整えています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	定期的に、Instagramで活動内容や行事予定などを掲げています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	鍵付きの棚に収納しています。また、取り扱いには十分に留意しています。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	意思の疎通や情報伝達は、その方に合わせた方法で行っています。	
訪問先	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5	0	子どもの発達段階や特性を踏まえた関わり方や環境について必要な助言を行っています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5	0	無理のないように時間を取ってもらい、行っています。	

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5	0	訪問支援の実施後、必ず支援内容の共有を行っています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	個人情報の他に訪問先で得た情報なども取り扱いを十分に留意しています。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5	0	療法士や有資格者の意見を交えながら、丁寧に助言を行っています。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	それぞれのマニュアルを策定しています。研修訓練後に内容を掲示し周知しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全計画を作成し、必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	インシデントアクシデントのレポートを提出し、同じことが起こらるように情報を共有しています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	職員の研修を行い、話し合いの機会を設けています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0	毎日身体拘束があったかを確認しています。行う場合は、子ども及び周りの人の安全が守られるよう十分配慮し説明を行い了承を得ています。	